

船坂新聞

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/nishinomiya-funasaka/>

2009. 8. 9 第11号

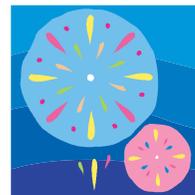
発行：船坂新聞倶楽部

問い合わせメールアドレス funasaka.moriagetai@gmail.com

毎年お盆は、船坂盆踊りの日！



今年もお盆の8月15日（土）に船坂小学校運動場で、船坂地区の盆踊り大会が開催されます。盆踊り自体は20時からのスタートですが、その前から店開きする子ども会運営の夜店は今年も健在。中学生の船坂っ子たちが頑張ります。加えて今年はスポーツクラブ21船坂が19時30分から花火を打ち上げる予定で、いつも以上の賑やかさになりそう。15日はぜひともご家族お揃いで盆踊りにお越しいただき、船坂のお盆の夜を満喫ください。（中西 学）



サマーキャンプは楽しかったです！！

船坂小学校児童を対象としたサマーキャンプが今年も7月18（土）、19（日）の両日に船坂小学校で行われました。このサマーキャンプは過去に地元の人達も交えた催しだった時もあります（“夏祭りの夕べ”だったかな？）が、現在は子どもが大好きなボランティアの皆さんに集まっていたいただき、子どもたちをリードしていただきながら船坂小学校の児童たち全員で一日楽しく過ごそうというイベントとしてPTAが企画運営しています。ここ数年は日帰り企画だったのですが、船坂小学校最後の年ということもあって今年も久々のお泊りイベントとして復活しました！！

当日はとてもむし暑い天候でしたが、それでも子どもたちはワクワクしながら13時に体育館に集合。ボランティアさんらの自己紹介があり、簡単なゲームで盛り上がったあとは、地元の人たちも楽しみにしていた“えびす座”公演のはじまりはじまり～

船坂小学校体育館に「えびす座」がやってきました。約1時間にわたって、昔話の語り、紙芝居、南京玉すだれ、人形芝居が演じられました。室町時代の語り口での熱演に、サマーキャンプに参加中の子どもたちや老人クラブ、農地農業を考える会の人たちが大きな拍手を送りました。開演前には、考える会が心を込めて打ち上げた“船坂手打ち蕎麦”がえびす座の人たちに振舞われました。この秋には、本格的な戎座人形劇がやってくる予定です。（池田 壺和）



その後は善照学園企画ゲームで遊んだり、宿泊テントを子どもたち自身の手で体育館の中に設営したりして、徐々にお泊りムードが盛り上がってきました。お腹がすいてきたころに運動場へ移動、ボランティアたちの手を借りつつ子どもたちだけで飯ごう炊さん。カレーをつくって皆でおいしくいただきました。ごはんを食べ終え…※次ページに続きます



兵庫六甲農業協同組合船坂出張所
〒651-1423 西宮市山口町船坂654
TEL : 078-904-3752
FAX : 078-904-0011
HP : <http://www.jarokko.or.jp/>
E-mail : hunasaka@jarokko.roj



ードッグラン&ドッグカフェー
<http://daddyscafe.jp>



株式会社加登

〒651-1423 西宮市山口町船坂710-4
TEL : 078 (904) 3843 FAX : 078 (904) 0169
<http://www.forever-kato.co.jp>

※前ページからの続き…後片付けもしてほっと一息の時間ですが、それでも子どもたちは運動場を所狭しと走り回ります。本当に元気。

日もかげりはじめたところで、みんなが楽しみにしていたキャンプファイヤーがはじまりました。ここでボランティアたちが大活躍。いろんな持ちネタで子どもたちも大はしゃぎ。大きな声が船坂の夜空にとけていきました。すっかり暗くなってお次は小学校の周りを歩いての肝試し。キャンプファイヤーの時とはまた違った種類の大声が船坂の深い闇に吸い込まれていったような…。体育館に集まってようやく22時に就寝。翌朝7時前の起床予定でしたが、子どもたちは既に体育館の中ではしゃぎまわっていました。



朝食の後はどうとうお別れのとき。サマーキャンプ用でずっと着ていたTシャツそれぞれに思い出メッセージを書き残し、ボランティアの皆さんに太鼓を披露して、長かったサマーキャンプも終了となりました。

例年、ボランティアは船坂小学校の協力で集まっていたのですが、今年は高校生をはじめ、例年以上に本当に数多くの船坂小学校出身の皆さんに集まっていたけました。卒業生の皆さんそれぞれ、きっと何かしらの想いを抱かれたことと思います。



船坂ファイナルサマーキャンプに参加して、私自身、船坂小学校を卒業した人間としてとても寂しい思いになりました。今回は最後のサマーキャンプということでリーダーのほとんどが船坂小学校出身者で、高校生から社会人まで集まりました。小学校の時にはみんな仲良くやっていたのに中学・高校になるにつれ同じ地域でも話さなくなっていました。今回のキャンプを通して私たちも小学校時代を思い出せました。

小学生も各グループに約6人いるリーダーに思いっきり遊んでもらいとても楽しそうでした。この人数だからこそできるキャンプだと思います。今年は体育館でテント泊をしましたが、いつも一緒にいるはずの友達といつもと違う環境でみんなとても楽しそうに寝かすつけるのが大変でした……。

低学年の面倒は高学年がみる、誰にでも話ができる。こんな船坂の子とこれからも交流していきたいと思いました。(グループリーダー・チーフ 西口ひとみ)

毎年の騒がしさにも関わらずご容認いただいている近隣住民の方々をはじめ、数多くの関係者の力で成り立っているこのサマーキャンプ。来年以降どうなるのかは不透明な状態ですが、幅広い船坂住民の強い想いと協力意志があれば、今後の継続あるいは復活も夢ではないのかもしれない。この船坂の地にこだまする子どもたちの笑い声がいつまでも続いてくれればいいんですが……。(中西 学)

編集 後記

絵：なるせ
わなか



黒木富美子

暑いです。船坂に来て8月で丸々28年になります。車の免許もない私が幼子3人連れて引越して来ました。今思えば、良くきたなと思いますが「若さ。だったんでしょか？」でも今はこの地に溶け込んでいます。まだまだ勉強不足ですが、何かできればいいのになと思っています。



中西 学 いなあ(泣)。

残業帰りで夜遅く車を走らせる時、一本松から座頭谷を経て最初の180度カーブにさしかかるまでの、谷側の漆黒の闇に染まった山のシルエットは、原始の夜の深遠さが伺える素晴らしさ。これを見ることができただけでも船坂に住む価値あり。でも毎夜の残業は悲し



株式会社 古材問屋

651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280
Tel:078-903-5314 Fax:078-903-5319
<http://www.kozaidonya.com>

社会福祉法人 児童養護施設
善照学園

西宮市山口町船坂2128-1
TEL078-904-3773
FAX078-903-2171
子育て支援・相談・出前保育、
子育てに関することなんでもどうぞ！
一緒に学び考えましょう。(無料)



株式会社 キューコーポレーション
〒665-0051 宝塚市高司1-1-16 ホワイトプラザ2F
TEL:0797-73-0041 MOBILE:090-3999-0041
FAX:0797-73-4100 E-mail:cue41@nifty.com
代表取締役 植松 稔晶

ちょっと
気になるこの人！！

わたし、15年間船坂へかよってます

今回は、15年前から畑を借りて船坂へ通い続ける山田さんにインタビューしました。

—こんにちは。山田さんは15年前から船坂で畑をしに通っておられるそうですが、お住まいはどちらですか。

□私は西宮市一里山町から来ています。車で宝塚廻りで30分なので、船坂はすごく近いです。—
—どういきっかけて船坂へ来られるようになったのですか。

□友人の紹介で桂山荘の下の畑を借りたのがきっかけです。15年前は船坂の畑を借りているのは、友人と私の2人くらいぐらいでした。それからだんだん借りる人が増えてきて、今は30人くらいおられるんとちがいますか。船坂の農家の人たちより多いかもしれませんよ。

—山田さんは何を作っておられるんですか。

□桂山荘の下の畑では、芋、きゅうり、トマト、トウモロコシなどの野菜を作りながら柿や栗の木の手世をしています。「ふるさとの家」の近くの温室ではセッコク（野性ラン）を育てています。野菜や果物は、猪やアライグマによく食べられます。でも、船坂に来るとホッとします。家で忙しくて疲れた心が、ここでは癒されるんです。



(写真中央が山田さん)

—都会地で市民農園などを借りられないんですか。

□船坂へ来る前に借りていました。でも、小さな面積の農園に何十倍という申し込みがあり、しかも抽選です。なかなか当りませんでした。

—15年間で船坂は変わりましたか。

□小学校の裏山が紅葉しなくなりましたね。15年前は、その紅葉に感激したものです。温暖化の影響でしょうか。それと船坂の農家の人たちの姿がめっきり減ってしまいましたね。

—今、畑を借りている人たちはどんな作業をしておられるんですか。

□畑を借りている人たちは、みんな忙しい人が多いです。会社勤めの人が多いのでしょうか、ほとんどの人は土日に作業しに来られています。朝3時過ぎから畑をしている人もいます。ものすごい凝り性の人もいます。山野草に凝っている人、陸カメを飼っている人、ミニ耕運機を使う人など。

—船坂で作った野菜は美味しいですか。

□そりゃあ新鮮で美味しいですよ。甘味がちがいますね。市民農園の野菜とは一味違います。

—船坂新聞、読んでいただいていますか。

□配っていただけないので読む機会がありません。読んで船坂のことをもっと知りたいので、ぜひ読みたいと思います。私の畑にポストを作りますので、そこに15部ほど入れてもらえませんか。畑をしに来る人たちにも読んでもらいたいと思います。

—ありがとうございます。ポストができれば入れさせていただきます。新聞を通じて秋のふれあい広場に野菜を出していただけるなど、地元の人たちとの交流が深まることを期待しております。

(取材：鮫貝季子、黒木富美子、池田壺和)

8月のコンサート予定

8/25(火) オペラトップ歌手演奏
¥3,500



要：電話予約
TEL 078-903-1172



株式会社 西宮高原ゴルフ倶楽部
〒651-1423 西宮市山口町船坂2013
TEL:078-904-3741(代) FAX:078-904-3811
<http://www.nishinomiyakogen-gc.com>



西洋料理/船坂

西宮市山口町船坂字北谷216番地
Tel/Fax 078-903-1158

calendar (8/9-9/13)

8/9 日	自治会定例会
10 月	老人クラブ定例会
11 火	
12 水	
13 木	
14 金	
15 土	船坂 盆踊り
16 日	船坂新聞編集会議
17 月	
18 火	
19 水	
20 木	
21 金	
22 土	考える会 そば種まき
23 日	
24 月	
25 火	ベルグコンサート
26 水	
27 木	
28 金	
29 土	
30 日	
31 月	
1 火	老人クラブ いきいき講座
2 水	
3 木	
4 金	本願寺参拝(睦講)
5 土	
6 日	
7 月	
8 火	
9 水	
10 木	
11 金	
12 土	
13 日	自治会定例会 芸術祭実行委員会

船坂のサークル活動

バレーボール	グラウンドゴルフ
水 19:30	水・金 9:30
テニス	ヨガ
土日 9:00	月 10:00
水 9:30	火 19:30
クォーターテニス	ゴルフ
2・4土 19:30	年3~4回

芸術祭が動き始めました

7月26日(日)の午後、船坂小学校で子どもたちのワークショップが行われました。作家と一緒に立派な作品を作りあげました。小学生たちは運動場で香港の肖(ちょう)先生指導のもと、竹を細く割って広げた直径6m位の傘状の細い竹に、輪切りにした竹などに絵を描き組み合わせたものを紐でぶら下げました。風が吹くとそれらがゆらゆら揺れて、とても見ごたえのある作品に仕上がりました。



中学生たちは愛媛県の勝木先生指導のもと、図工室で、板状に切った竹を針金で組み上げて、空想の"城山の砦"を8個完成させました。芸術祭の周遊路の道しるべとして飾るそうです。



小中学生50人、父母、学園の先生そして作家の皆さんが参加されました。中でも、警備の森さんの優れた竹割り技術が、作品作りの大きな力となりました。(池田 壺和)

名古屋の後藤さん(名古屋)が
8月から船坂で作品づくりの準備!

作家の後藤章子さんが8/8~10と8/22~24、泊りがけで宮本さん宅倉庫や坂口さん畑で作品作りの準備を始められます。皆さん、見かけられたら声をかけてあげてください。



後藤さんのコメント
"愛知県から参加する後藤です。何回か船坂を散策しました。素晴らしい船坂でしかできない表現をしたいとワクワクしています。"
"宮本さん宅倉庫には、倉庫内にある素敵な古い道具類と植物を組み合わせた作品を展示するつもりです。庭や畑の雑草や花、蜂の巣、庭木の小枝や葉、果物の種などを集めています。船坂の皆さまからも提供していただけると嬉しいです。"

※「運営要項」を新聞に折り込みました。
芸術祭の詳細内容は「運営要項」をご覧ください。

知る人ぞ知る隠れ家レストラン



癒しの森のガーデンカフェレストラン Alice
〒651-1423 西宮市山口町船坂1626
TEL 078(904)2603
パスデーケーキをお宅までお届けします。
(山口町内 無料配達いたします。)

Kawahara Kobo



株式会社河原工房
〒569-0823 大阪府高槻市芝生町3-2-1
TEL 072-677-4586 Fax 072-677-4587
URL <http://www.omoikatachini.jp>
e-mail info@omoikatachini.jp



Kobako Vege
こぼこベジ

〒662-0978 西宮市産所町3-24
OKKO陶芸工房2F
TEL&FAX 0798-26-3618
e-mail kobako.design831@gmail.com

西宮船坂ビエンナーレ2009～プロローグ～運営要項 (2009.7.26 実行委員会)

船坂の里は、西宮の市街地からバスに乗り、トンネルを抜けたところにある自然のステージ。広々とした段々畑、有馬温泉への湯山古道、かやぶきの家……。この自然と歴史が豊かに息づく船坂の里からアートを発信し、アートを通じて船坂の素晴らしさを発信します。(今年成功すれば、来年以降は公募式ビエンナーレを目指します。)

会期 平成21年10月25日(日)～11月23日(月・祝)

時間 10:00～17:00 (総合案内所受付は16:00まで)

主催 船坂里山芸術祭実行委員会

共催 船坂自治会 船坂農地農業を考える会 船坂子ども会

後援 西宮市 西宮商工会議所 西宮観光協会 兵庫県(申請中) 徳風会(申請中)
山口町自治会連絡会(申請中) 阪急バス(申請予定)

協賛 カフェレストラン・アリス、カフェ・ベルグ、ダディズカフェ

会場 段々畑のあぜ道と旧湯山古道に沿って、休耕田や萱葺家屋など。

地図参照

駐車場 善照寺、上中さん。[以下今後交渉予定] 農協、梅原さん、ベルグの上、学校前信号角

参加作家と作品展示場所提供者

○段々畑～清水沿い

- ①鈴木孝幸(愛知) 地面に穴を掘り、出てきた石・土で彫刻作品——小野田さん倉庫
- ②鈴木貴博(ベルリン・宝塚) ——坂田さん農具庫
- ③藤井龍徳(栃木) 3.6m×3.6m×高さ5.4mの檜(丸太 or 竹) ——田中さん農具庫
- ④西村正徳(三田) 新型メガメガホン——田中さん休耕田
- ⑤後藤章子(愛知) 段々畑に一畳分の簡易茶室——坂口さん休耕田
- ⑥田中直樹(大阪) 蚊取り線香型を200個——坂口さん温室跡
- ⑦勝木繁昌(香川) 城山の砦のイメージ模型展示——中元さんのスバル
- ⑧吉本直子(京都) 石膏の造形——第8隣保共有の清水

○湯山古道沿い

- ⑨後藤章子(愛知) 植物の造形——宮本さん宅倉庫
- ⑩吉本直子(京都) 石膏の造形——河原(河原工房社長)さん・明木(古材問屋)さんの茅葺家
- ⑪肖麓(香港・奈良) 竹を使って? ——茅葺家
- ⑫福永 宙(西宮青葉台) 鋳金——茅葺家の土間空間
- ⑬野口美香(神奈川) 陶芸——茅葺家
- ⑭玉置りさ(神奈川) 陶芸——茅葺家
- ⑮鈴木孝幸(愛知) 地面に穴を掘り、出てきた石・土で彫刻作品——茅葺家の車庫
- ⑯田口行弘(ベルリン) 映像——茅葺家の納屋奥小部屋

○場所未定

- ⑰高原和子(大阪) →骨折入院中。後日現地見学後展示場所決定。

○パフォーマンス

- ⑱北夙川不可止(西宮) ワラビモチ歌会(短歌)

——公会堂厨房でワラビモチ造。歌会：善照寺本堂。

- ⑲北夙川不可止(西宮) ルイ14世時代の宮廷音楽と宮廷舞踏——善照寺本堂(有料)

作家の寝泊所提供者 善照寺、池田

ワークショップ(実行委員会・船坂子ども会の協働で)

7月26日(日) 参加作家と船坂の子どもたちによる協働作品。作品は、芸術祭期間中展示する。

芸術祭の期間中に行われる主な行事

- 10月25日(日) 船坂ふれあい広場＝収穫祭(船坂農地農業を考える会主催)
- 10月25日(日) 戎座人形劇公演(船坂農地農業を考える会主催)
- 11月8日(日) わらびもち歌会・宮廷舞踏(わらびもち歌会主催)
- 11月12日(木)「西宮再発見ツアー」(西宮観光協会主催)
- 11月14日(土)～15日(日) アートイン船坂(船坂小学校、PTA主催)
- 11月22日(日) 山王神社宵宮(日没から約2時間、竹筒の中に200本のろうそくを灯す)
- 11月23日(月・祝) 船坂山王神社秋祭り(船坂自治会・神社主催)

* このほか、芸術祭期間中、次のような協賛事業が展開される予定。

農地農業を考える会による手打ち蕎麦販売(検討中)

カフェレストラン・アリスで陶芸展(〇〇月〇〇日～〇〇月〇〇日)

カフェ・ベルグでコンサート(11月〇〇日)

ダディズカフェでコンサート(10月25日)

西宮ロット・エ・ガロンヌ交流市民の会による写生会(〇〇月〇〇日)

総合案内所の設置

- ・総合案内所を山王神社に置き、開催期間中の本部とする。(テント必要?)
- ・総合案内所で案内パンフを配布する。「舟坂橋」「舟坂東口」バス停に総合案内所への行方を掲示。
- ・山王神社社務所で参加作家の小作品&地元作家(米田、清水、北村、花房)の作品を展示即売。
- ・総合案内所には、土日祝は学生ボランティアが、平日は船坂在住サポートチームが詰める。
- ・土日祝には学生、地元サポートチームの案内で周遊ツアーを行う。
- ・土日祝日にスタンプラリー。展示作品の人気投票を行う。

実行委員の分担 各実行委員は、チームリーダー(◎印)を中心に分担業務を遂行する。

(ボランティアを含む実行委員は、芸術祭期間中、首掛け式プレートを付ける。)

- 総合ディレクター 藤井達矢
- 委員長 坂田芳郎
- 副委員長 北福宏行 坂口文孝 酒井博司
- 事務局(他のチームなどが担当する業務以外の諸業務を担当する)
◎池田壺和 亥角稔久、中井久雄、平井ちる子、亥角さくら、池田峯代
- 会計(収入・支出に関することを担当する)
◎八濱雅彦 黒木富美子
- 地元チーム(畑、家屋・駐車場・宿泊所の提供者への連絡・依頼、WC設置等を担当する)
◎坂口文孝、尾崎清政、西口英二、坂口富夫
- サポートチーム(会期中の小品販売、各種案内及び作品製作中の作家の補助を担当する)
◎平井正博、小林ひとみ、岡田安紀子、中西博子、成瀬嘉考、坂口洋子、小山那須夫、
鮫貝季子、亥角英つ子、学生ボランティア
- 作家チーム(作品製作、展示、管理、後片付け等作品展示に関することを担当する)
◎福永 宙、15名の参加作家のみなさん
- 作家交流展ディレクター(参加作家と地元作家の作品交流、アートイン船坂などを企画する)
◎岡田安紀子、米田和正、成瀬嘉考

広報計画

- ハガキ・チラシ・ポスター 8月末までに原稿完成。9月13日までに印刷完成。
 - ・案内ハガキ 出展作家、実行委員により配布 約3,000枚
 - ・チラシ 公民館・美術館など A4 約7,000枚
 - ・ポスター 公民館・美術館などに配布 A2 約200枚
- *基本デザイン：@yahoosさん（ロゴ、色、文字などWEBデザイン）
- *ハガキ・チラシ原稿作成担当：グラフィックデザイナー（WEBデザインにあわせて）
- *ハガキ・チラシはインターネット印刷で発注。ポスターは、産業振興会館で印刷作業。
- パンフレット 開催期間中配布。A4(A3両面2つ折)4頁 7,000枚
 - 1面：開催概要。2～3面：巡回ルートの地図（飲食店・協賛場所入り）と展示案内。4面：参加作家紹介&作品紹介。
- ホームページ：某サーバーに依頼（ボランティア）してホームページを立ち上げる。8月中下旬の立ち上げを目指す。
- たて看板：手作り看板を作成し、セブンイレブン交差点に掲示する（交差点の桂山荘黒塗り看板の使用了解済）。のぼり作成（検討中）。
- 市政ニュース：10月10日号に掲載を依頼する。
- 新聞・TV：市政ニュースの前後に西宮市と協議しながら各社に報道を依頼する。

芸術祭予算

○収入予算

里山文化振興基金（目標21万円） 船坂内外の人々へ1口1,000円の協賛金をお願いします。
（8/5現在、商工会議所・観光協会・善照寺の大口を除き165口です。8/末まで受付けておりますので、協賛金を考慮中のみなさま、振込み等をよろしくお願ひします。）

兵庫県助成金（29万円） 西宮市助成金（10万円） 合計（60万円）

○支出予算

材料・消耗品費（5万円） 印刷費（5万円） 広報宣伝費（10万円） 作品説明板（5万円）
作品運搬費（30万円） 会議室使用料その他（5万円） 合計（60万円）

その他

○平日の総合案内所は、学生は勉強時間なので船坂のボランティアを中心に案内を行いたいと思います。平日に週1回でも2回でもボランティアしていただける地元の方を探しています。 お願いできる方は、8月23日（日）午後7時30分～公会堂で地元実行委員会をしますので、お誘い併せの上、ご参加くださいますようお願いいたします。

○茅葺家屋の明木（古材問屋）さん・河原（河原工房社長）さんから、清掃・床改修のために8月下旬～9月上旬の2日間ほど地域の人たちや作家の皆さんにも手伝ってほしいとの依頼ありました。日時の連絡が入り次第、実行委員さん・作家の皆さんに連絡を入れます。

次回（第3回）実行委員会

8月23日（日）午後7時30分から地元実行委員会を開催します。（会場：公会堂）

9月13日（日）午後3時から全体実行委員会を開催します。（会場：船坂公会堂）

* 本番1ヶ月前の実行委員会です。この日までにハガキ、チラシ、ポスターを完成させましょう。

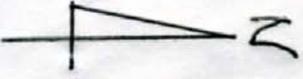
* 各チームの担当する準備作業や計画も、この日までにほぼ煮詰めましょう。

↑
タデイズ
カフェ

有馬

メルグ

↑
アリス



舟坂橋

セウシルラン

茅葺家
⑩～⑬

(駐)

善照寺
⑮⑱

宮本宅
⑨

山王神社

舟坂

農協
(そば打ち?)

(アートイン)船坂
体育館

船坂小
WC

総合案内書 (山王神社)

- ・パンフレット配布
- ・小作品販売
- ・周遊ツアー

古民家再生

清水

⑧

舟坂東口

宝塚

船坂公園

WC

⑦スバル

③農具庫

(⑥温室跡)
(④⑤休耕田)

②農具庫

①倉庫

団地

西宮船坂ビエンナーレ2009～プロローグ～周遊路地図

(太線が周遊コースです)
(○数字は、1頁の参加作家作品展示場所の数字です)